

令和 5 年度事業報告書

I 概 要

放射線利用を振興するとともに、原子力の利用に係る知識及び技術の普及を推進するために、公益目的事業として研修事業を、収益事業として照射事業、技術推進事業及び技術移転事業を引き続き実施した。

日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）が有する JRR-3 については、第 6 サイクルまでは予定どおり運転されたが、運転停止期間中に地震計の故障が見つかり、最後の第 7 サイクルの運転は中止された。なお、この運転中止は協会の事業には影響なかった。同じく J-PARC については、4 月及び 6 月に発生した火災事故への対応のため、年間で MLF 運転期間が数週間キャンセルされた。なお、この運転期間短縮は協会の事業には殆ど影響がなかった。

経営状況については、令和 4 年度に深刻化していた世界的な半導体不足の影響は解消され、令和 5 年度は半導体を対象としたガンマ線の実験利用が回復しており、照射事業全体では過去 5 年平均よりも高い売上げであった。その他の事業も概ね順調に進捗したので、令和 3 年度から協会の組織を強化し、円滑に次代に受け継いでゆくことを目指して開始したプロパー職員の採用を計画的に進めることができた。

II 事 業 内 容

1. 公益目的事業

○ 研修事業

研修事業の中核と位置付けている第 3 種放射線取扱主任者免状取得に必要な講習については、前年度の一部官庁からの特需がなくなり、受講者減が懸念されていたが、前年度実績を超える年間 100 名が受講した。他の講習機関が開催回数を減らした影響と推定される。

その他の研修としては、放射線従事者教育等を主としてリモートにより実施した。国際科学技術センター（ISTC）の支援テーマに対する課題評価については、予定どおり実施した。

2. 収益事業

(1) 照射事業

ガンマ線照射事業については、前述のとおり世界的な半導体不足の影響は解消され、半導体を対象としたガンマ線の実験利用が回復しており、売上げが好調であった。量子科学技術研究開発機構（以下「量研機構」という。）のガンマ線照射施設は、老朽化対策工事による停止期間があったものの、施設側と連絡を密にして調整した結果、依頼を受けた照射は予定どおり実施できた。

(2) 技術推進事業

原子力機構及び量研機構の所有する研究炉利用設備及びガンマ線・電子線・イオンビーム照射施設・設備等の運転保守、並びにこれら設備の利用促進に係る支援を実施するとともに、大学の共同利用に係る管理業

務を実施した。また、原子力機構において実施される各種分析に対して技術支援を行うとともに、原子力機構の種々の化学分析装置及び放射能分析装置の保守管理を実施した。

労働者派遣事業については、高度なスキルを有する 4 名を原子力機構及び量研機構に派遣した。

(3) 技術移転事業

J-PARC に関しては、中性子ビーム実験サービス（3 件）及び中性子利活用促進事業支援（1 件）を実施した。また、JRR-3 に関しては、中性子ビーム実験サービス（3 件）及び中性子利活用促進事業支援（1 件）を実施した。企業への説明会は Zoom 会議を含めて積極的に開催した。展示会への出展等も、積極的に参加した。

3. その他関連業務

放射線プロセスシンポジウムは、実行委員会の決定により一般社団法人ラドテック研究会が事務局を引き受けることになり、業務引継ぎを行った。

4. 事業の推進にあたって

放射線管理区域内での作業を行う担当者への施設の安全運転・安全管理に関する教育を継続するとともに、全職員に対して顧客信頼度向上の観点から「3 日で体験できる最近の AI」に関する教育を実施した。

Ⅲ 役員・理事会等

1. 役員（令和6年3月31日現在）

理事長	柴田誠一
専務理事	千田充久
理事	植竹明人
理事	吉澤英樹
理事	小澤隆
理事	中島健
監事	川上和夫
監事	増子千勝

2. 評議員（令和6年3月31日現在）

評議員	遠藤啓吾
評議員	上塚寛
評議員	妹尾与志木
評議員	横溝英明
評議員	畑澤順
評議員	荻野伸明
評議員	新井史朗

3. 理事会

第1回理事会

期 日 令和5年6月8日（木）
場 所 東京都千代田区丸の内1-8-1
丸の内トラストタワー N館11階
トラストシティ カンファレンス・丸の内
（Room B）
出席者 理事6名 監事2名
付議事項 (1) 令和4年度事業報告について
(2) 令和4年度決算について
(3) 評議員会の開催について

第2回理事会

期 日 令和6年3月12日（火）
場 所 東京都千代田区大手町2-2-2
アーバンネット大手町ビル21階
LEVEL XXI 東京會館（オリオンルーム）
出席者 理事6名 監事2名
付議事項 (1) 令和6年度事業計画書（案）について
(2) 令和6年度収支予算書（案）について
(3) 組織規程の改正について
(4) 役員報酬の変更について
(5) 理事及び評議員の改選について
(6) 評議員会の開催について

4. 評議員会

第1回評議員会（定時評議員会）

期 日 令和5年6月28日（水）
場 所 東京都千代田区大手町2-2-2
アーバンネット大手町ビル21階
LEVEL XXI 東京會館（オリオンルーム）
出席者 評議員7名
付議事項 (1) 令和4年度事業報告について
(2) 令和4年度決算（案）について

第2回評議員会

期 日 令和6年3月27日（水）

場 所 東京都千代田区丸の内1-8-1
丸の内トラストタワー N館11階
トラストシティ カンファレンス・丸の内
（Room B）

出席者 評議員6名

- 付議事項 (1) 令和6年度事業計画書について
(2) 令和6年度収支予算書について
(3) 組織規程の改正について
(4) 役員報酬の変更について
(5) 評議員及び理事の改選について

5. 監 査

令和5年度事業報告書（案）及び決算書（案）について、令和6年5月29日に監事の監査を受け、承認を得た。

6. 職 員（令和6年3月31日現在）

事務局

事務局長	1
事務局	3

東海事業所

所長	1
中性子利用技術部	3
技術推進部	39
原子力研修部	6

高崎事業所

所長	(専務理事が所長を兼務)
所付	1
照射事業部	8 専務理事が部長を兼務
事務局（高崎駐在）	2

計	64名
---	-----